

## ■ ■ ■ 4月のリクリエーション・ゲーム ■ ■ ■

### 【指導者の方へ】

リクリエーションを考える時、一番大切にしてもらいたいのは、子どもたちと楽しむということです。指導者である私自身も楽しむこと。指導するのではなく一緒に遊び、触れあい、仲間になる。そこから、大切な何かが育まれていくのではないのでしょうか。

ですから、上手下手は関係ありません。一緒にやりたいことを見つけたら、間違いながら、引っかかりながらもかまいません。子どもたちと、トライしてみましょう。だって子どもの頃、ガキ大将や近所のお兄ちゃんお姉ちゃんが遊んでくれた時、上手な説明や立派な準備物なんかより、楽しそうなキラキラした瞳が、ワクワクするような表情が、みんなを夢中にしたんじゃないですか？

子どもたちの笑顔を思いながら、楽しく過ごす時間について、少し考えてみましょう。本欄では、少しだけお手伝いをさせていただきます。

初めてのお友だちや、ゲームに参加するのが恥ずかしい子もいます。ゲームを通して、色んなお友だちと触れあい、話すようにしましょう。

### ☆なりきり自己紹介？

自分の名前を書いたカードを用意します。誰でもかまわないので2人組になり自己紹介して、カードを交換します。自己紹介には、名前だけでなく①好きな食べ物など条件を出しておきます。

相手の自己紹介を憶えたら、また違う人と組になり、今度は持っているカードの人になりきって自己紹介しカードを交換します。

次々に自己紹介しカード交換をします。リーダーは、それぞれが5～6回交換した頃を見計らい、ストップの合図をします。

今度は今自分の持っているカードの人を探してカードを返します。この時、「①の好きな〇〇さん」と相手を呼んで探すようにします。

条件を、②行ってみたいところ③好きなアニメキャラクターなど、増やしたり変えたりして、2～3回やってみましょう。自分のカードを返してもらった後、何人かリーダーが紹介するとよいでしょう。

なかなか2人組になれない子もいるものですが、学年の違う子など交換の相手を選ぶ条件を付けてやると、上級生や積極的な子が、そんな子どももゲームに自然に入れてくれます。

カードに、自己紹介の条件

- ①好きな食べ物、
- ②行ってみたいところ、
- ③好きなアニメキャラクター

などを記入しておくで、小さい子どもでも参加しやすいかもしれません。

